

IUW 2023

七ヶ浜プロジェクト Shichigahama Project

Inter-University Workshop

TOHOKU (東北) 復興

建築と記憶

About 企画主旨

関東と東北の10大学・大学院チーム(建築意匠系の研究室・スタジオ)による、ほぼ1年かけて合同で調査・考察をすすめて世界共通と思われる課題に「設計」でこたえる、第3回大学間ワークショップ(Inter-University Workshop、略称“IUW”)の成果を公開します。

2023年度のIUW2023の課題は、数世紀つづいた「近代化を理想とする社会」が終わろうとする今、その負の局面の現れでもある大規模な災害・戦争からの「復興」は、どうあるべきなのかを考えることです。未来の建設にむかい、手がかりにすべき「記憶」とは何か、と。

具体的な建築提案ですので、宮城県七ヶ浜町を対象に選び、「3・11」(2011年3月11日の東日本大震災)とその後12年の「復興」の歩みをふりかえり、建築・都市計画・ランドスケープの視点から前近代と近代化の積層する「記憶」を掘りおこし咀嚼して、自然と人間の観知による「継続して、つくり上げるべき日常」を、図面・模型などを使って表現しています。

Exhibition 展示

開催日 2023年11月18日(土) 場所 せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア

開催日 2023年11月24日(金)–28日(火) 場所 東北工業大学 一番町ロビー1階

Symposium シンポジウム

開催日 2023年11月18日(土)

10:00–13:00 10大学チームの発表
14:00–17:00 シンポジウム

場所 せんだいメディアテーク
1階オープンスクエア

シンポジウム・パネリスト モデレーター: 川向正人
今村創平、遠藤康一、大野隆司、錦織真也、広谷純弘、堀越一希、南泰裕、安田直民、
安原幹、ヨコミゾマコト/氏家清一、中居浩二、針生承一、松本純一郎/
伊藤良幸、小玉源一(大学教員/実行委員/七ヶ浜町 50音順 敬称略)

University 参加大学・大学院研究室

足利大学、宇都宮大学大学院、国土館大学、千葉工業大学、東京藝術大学大学院、東京大学大学院、
東京理科大学工学部、東京理科大学創域理工学部、東北工業大学、宮城学院女子大学(50音順)

<http://IUW2023.com/>



せんだいメディアテークでのプログラムは公益社団法人日本建築家協会東北支部宮城地域会主催アーキテクツウィーク2023のプログラムとして開催されます。
主催: IUW2023「TOHOKU(東北)復興～建築と記憶」実行委員会/後援: 七ヶ浜町、公益社団法人日本建築家協会東北支部、一般社団法人宮城県建築士会
実行委員長: 川向正人(東京理科大学名誉教授)
事務局: 下田泰也 162-0822 東京都新宿区下宮比町2-14 飯田橋KSビル(株)Echelle-1内 TEL 03-3513-5826 MAIL info@echelle-1.com

